

関係者各位

2026年5月吉日

ほくりく技術士未来研鑽会 会長 二塚 保之
 国立大学法人 富山大学工学部 工学部長 小熊 規泰
 都市デザイン学部 都市デザイン学部長 安永 数明

ほくりく技術士未来研鑽会と富山大学工学部・都市デザイン学部の共催

令和8(2026)年度・技術士第二次試験・第2回受験講習会（筆記模試）の案内

拝啓 皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

3月28日(土)に実施した技術士第二次試験・第1回受験講習会に引き続いて、**技術士第二次試験・第2回受験講習会**（筆記試験の模擬論文試験）を、下記要領で開催します。

技術士第二次試験・第2回受験講習会のプログラムは次々頁（3/3参照）にあります。講習会以降のe-mail論文添削（e-mail添付による論文添削）も受講料に含まれています。論文添削指導講師は、複数の建設系技術士や複数の技術部門の技術士も含めて、多彩なスタッフを準備中です。

第1回講習会に参加されなかった方も、ぜひ技術士第二次試験・筆記試験の模擬試験を体験され、担当講師によるe-mail添削も活用し、合格につなげていただければ幸いです。

本年度も、筆記試験の模擬論文試験形式の受験講習会について当日参加を希望されない、e-mail論文添削のみ希望される方に対しても対応いたします。**また、本年度よりお申込み次第、論文添削指導を開始します。**

また、知人・友人の受験者にも、是非受講をお勧めください。

敬具

記

- 主催 ほくりく技術士未来研鑽会と国立大学法人富山大学工学部・都市デザイン学部の共催
- 後援 （一社；一般社団法人）富山県建設業協会 （一社）富山県測量設計業協会
北陸技術士懇談会
- 日時 2026年6月20日（土）13:00～17:30（受付12:40～13:00）
- 場所 富山県民会館 5F 501号室 富山市新総曲輪4-18（会場地図は以下URL参照）
<http://www.bunka-toyama.jp/kenminkaikan/access-parking/index.html>
- 受講料 **模試参加：6,000円**（講習会後のe-mail論文添削を含む） ※ 当日受付でお支払いください。
模試不参加・e-mail論文添削のみ：4,000円 ※支払方法は別途ご案内いたします。
- 講習内容 **筆記試験の模擬論文試験**
各自の持参問題と、当日の模擬試験内容については、別紙(3/3)を参照ください。
- 交流会 受験講習会終了後に交流会（飲み会・自由参加・会場周辺の居酒屋等）を実施します。
※交流会にご参加の方は、公共交通機関（又は代行運転）をご利用下さい。2/3参照。
- 申込み 別紙（2/3）の「技術士第二次試験・第2回受験講習会の申込書」に記入の上、
6月10日(水)(16:00締切)までに、下記の事務局へe-mail添付で、お申し込みください。
- ほくりく技術士未来研鑽会受講生の実績：平成26～令和7年度の12年間で83名が合格
参考：令和7年度受講者 6名 合格

ほくりく技術士未来研鑽会と富山大学工学部・都市デザイン学部の共催
 ほくりく技術士未来研鑽会事務局： e-mail：hokugiken@atec-1.com
 CC e-mail：h-arimax@p2.tst.ne.jp
※上記2か所のe-mailアドレス両方に申込書を送付ください。

お問合せ：ほくりく技術士未来研鑽会 事務局
 富山県高岡市福岡町矢部790-8
 TEL (0766) 64-8821

e-mail：hokugiken@atec-1.com
 技術士受験講習会事務局 岩田 清幸
 e-mail：iwata.kiyoyuki@gmail.com

1/3 以上

ほくりく技術士未来研鑽会と富山大学工学部・都市デザイン学部の共催

令和8年度(2026年度)・技術士第二次試験・第2回受験講習会・ほくりく技術士未来研鑽会事務局

e-mail : hokugiken@atec-1.com

CC e-mail : h-arimax@p2.tst.ne.jp

令和 8(2026)年度・技術士第二次試験・第 2 回受験講習会の申込書

氏名			受験番号		
生年月日	年	月	日	生まれ(歳)
現住所等	〒 TEL e-mail FAX e-mail は、自宅又は職場で連絡可能な方を必ず記入して下さい				
技術部門		選択科目		専門とする事項	
勤務先名(部課名まで)			勤務先の住所等		
			〒 TEL e-mail FAX e-mail は、自宅又は職場で連絡可能な方を必ず記入して下さい		
<u>以下のどちらかにチェックを入れてください。</u>					
<input type="checkbox"/> : 私は、2026年6月20日(土)開催予定の模擬筆記論文試験形式・第2回受験講習会に当日参加します。 <input type="checkbox"/> : 私は、e-mail 筆記論文添削のみ希望します。2026年6月20日(土)開催予定の筆記模試は参加しません。 (論文添削は必須科目 I 解答 3 枚、選択科目 II III 解答 6 枚、合わせて 1 試験分 9 枚を対象とする)					
注意事項					
<p>※事務局では、申込書を受領したら、2~3日以内に必ず確認の e-mail をお送りします。</p> <p>※確認の e-mail がない場合は、届いていませんので、e-mail 等を確認の上、再度お送り下さい。</p> <p>1.自分の部門の出題傾向を把握し、事前に過去問題または予想問題を準備し当日持参して下さい。 過去問題は、次のサイトに掲載されていますので、現制度の問題を各自ダウンロードして下さい。 http://www.engineer.or.jp/c_categories/index02022.html</p> <p>2.模擬試験では、試験時間に合わせて、予想問題に対する解答を手書きで作成して下さい。 試験時間に合わせて解答することにより、手書きの練習と解答スピードを把握して下さい。 解答用紙は、事前に事務局で準備して、当日問題に合わせて必要枚数 6 枚を配布します。</p> <p>3.担当講師による論文添削・指導を行いますので、より良い解答に仕上げしてから e-mail にて送付下さい。 解答に対する論文添削・指導は、原則 2 回までとしますので、各自で改良度を検討して下さい。 論文添削・指導は、e-mail 添付で行いますので、メールアドレスは必須です。 2 回を超える添削や問題の追加を希望される場合は、担当講師と個別に相談して下さい。</p> <p>4.当日模擬試験参加の方は、各自、必要な資料等を持参しそれを見ながらの解答を許可します。</p> <p>5.今回より当日参加・論文添削のみの希望にかかわらず、お申込みされた方より、講師の調整がつき次第、講習会前より筆記論文添削指導を行っていきます。必須科目、選択科目(模試当日解答予定)の解答 9 枚と問題文が準備でき次第、あらかじめ事務局から連絡された担当講師へ e-mail にて送付下さい。</p> <p>6.模擬試験当日は選択科目 II、III のみを行います。必須科目は 1 論文のみ添削をいたします。</p> <p>7.技術士試験の概要や試験対策については、次の HP を良く読んで、各自勉強して下さい。 試験・登録情報 公益社団法人 日本技術士会 http://www.engineer.or.jp/sub02/</p>					

交流会：参加・不参加(いずれかに○又は削除)

※ 交流会は、飲み会等を通して、技術士への受験相談および受験仲間の出会い等を目的としています。これから始まる技術士第二次試験は、モチベーションが合格を左右します。是非、交流会に参加していただき、受験仲間(同士・同志)を作り、最後まで頑張りましょう!

※ 交流会にご参加の方は、当日名刺をご持参ください。

※ 会場の予定：① 富山駅周辺にて開催予定(会場が決まり次第、ご連絡いたします)

② 会費 5,000円~6,000円程度

ほくりく技術士未来研鑽会と富山大学工学部・都市デザイン学部の共催
令和8(2026)年度・技術士第二次試験・第2回受験講習会（筆記試験の模擬試験）プログラム

司会 受験講習会事務局 岩田清幸

1. 開会挨拶

ほくりく技術士未来研鑽会 会長 二塚 保之 13:00～13:10
技術士(建設)

2. 筆記試験の模擬試験に関する注意事項

事務局長 技術士(機械) 岩田 清幸 13:10～13:15

3. 技術士第二次試験・筆記試験の模擬試験（選択科目のみ）

模擬試験官：二塚 技術士(建設部門)，白石 技術士(電気電子部門) 13:15～16:45
※実際の筆記試験と同様に実施します

II. 選択科目

「選択科目」についての専門知識及び応用能力に関するもの（記述式 600 字×3 枚以内）

***各自，令和7年度の過去問題または自作問題文等を持参し，解答してください**

*解答用紙は事務局にて準備します。（事前に担当講師と論文の e-mail 添削を進めて下さい）

III. 選択科目

「選択科目」についての問題解決能力及び課題遂行能力に関するもの(記述式 600 字×3 枚以内)

***各自，令和7年度の過去問題または自作問題文等を持参し，解答してください**

*解答用紙は事務局にて準備します。（事前に担当講師と論文の e-mail 添削を進めて下さい）

----- 休憩 ----- 16:45～16:55

4. 技術士第二次試験・筆記試験当日の持ち物と心構えについて

技術士(電気電子) 白石 信行 16:55～17:05

5. 質疑応答

講師全員 17:05～17:15

6. 閉会挨拶と事務連絡等

事務局長 技術士(機械) 岩田 清幸 17:15～17:20

***第二次試験の過去問題は，下記の URL からダウンロードできます。**

http://www.engineer.or.jp/c_categories/index02022.html

***今回より当日参加・論文添削のみの希望にかかわらず、お申込みされた方より、講師の調整がつき次第、講習会前より筆記論文添削指導を行っていきます。必須科目、選択科目(模試当日解答予定)の解答9枚と問題文が準備でき次第、あらかじめ事務局から連絡された担当講師へe-mailにて送付下さい。**

事務局より担当講師連絡先の連絡がなかった場合は，事務局へ申し出てください。